令 和 ９ 年 度

公 立 大 学 法 人
和歌山県立医科大学

医 学 部 医 学 科
学 生 募 集 要 項

学 校 推 薦 型 選 抜
一 般 選 抜 (前 期 日 程)

インターネット出願登録期間	学校推薦型選抜	令和８年 12 月 14 日（月）午前 0時～12月22日（火）午前9時
	一般選抜 （前期日程）	令和９年 １月 22 日（金）午前10時～２月 ３日（水）午前9時
出願書類提出期間	学校推薦型選抜	令和８年 12 月 15 日（火）～12 月 22 日（火）【必着】
	一般選抜 （前期日程）	令和９年 １月 25 日（月）～２月 ３日（水）【必着】
試 験 日	学校推薦型選抜	令和９年 ２月 ７日（日） （「一般枠」・「県民医療枠Ａ・Ｂ」・「地域医療枠」）
	一般選抜 （前期日程）	令和９年 ２月 25 日（木）・26 日（金） （「一般枠」・「県民医療枠Ａ・Ｃ」）

和歌山県立医科大学医学部医学科学生募集要項

目　　次

１　令和９年度入試について

Ⅰ　医学部の使命……1
Ⅱ　選抜方法について……4
Ⅲ　募集枠について……5
Ⅳ　和歌山県修学資金の貸与制度について……8
Ⅴ　カリキュラムの概要……9

２　学校推薦型選抜

Ⅰ　選抜方式・実施日程……10
Ⅱ　募集人員・出願資格……10
Ⅲ　出願手続……12
Ⅳ　入学者選抜方法……16
Ⅴ　合格者の発表……18
Ⅵ　入学手続……19
Ⅶ　学費等……20

３　一般選抜（前期日程）

Ⅰ　選抜方式・実施日程……21
Ⅱ　募集人員・出願資格……21
Ⅲ　出願手続……23
Ⅳ　入学者選抜方法……26
Ⅴ　合格者の発表……29
Ⅵ　入学手続……30
Ⅶ　追加合格……31
Ⅷ　学費等……31
Ⅸ　その他……32

４　インターネット出願の流れ……34

５　その他留意事項 ……35

６　試験場（紀三井寺キャンパス）までの交通機関……37

１　令和９年度入試について

Ⅰ　医学部の使命

本学の教育理念

和歌山県立医科大学は、医学、保健看護学及び薬学に関する基礎的、総合的な知識と高度で専門的な学術を教授研究するとともに、豊かな人間性と高邁な倫理観に富む資質の高い人材を育成することにより、和歌山県の医療・保健の充実を図り、もって文化の進展と人類の健康福祉の向上に寄与する。

医学部の教育目標

医学部教育においては、幅広い教養、豊かな思考力と創造性を涵養し、豊かな人間性と高邁な倫理観に富む資質の高い人材、高度で専門的かつ総合的な医学的能力を身につけた人材、コミュニケーション能力及びリーダーシップを備えた協調性の高い人材、地域医療及び健康福祉の向上に寄与するとともに、国際的にも活躍できる人材を育成することを目標とする。

■　アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

【求める人物像】

和歌山県立医科大学医学部では大学の理念に基づき次のような人を求めています。

１．科学的探求心と豊かな人間性・高邁な倫理観を有する人

医学を志す人には、旺盛な科学的探求心とともに豊かな人間性、高い倫理観が必要です。人としての豊かな感性、人間性を有し、ボランティア活動などを通じて社会との深い係わりがあるとともに、高い倫理観を有する人を求めます。

２．医学を修得するための幅広い能力を有する人

医学の修得には、自然科学のほか人文・社会科学に関する学問の修得が必要です。そのため、自然及び人間・社会についての幅広い知識と向学心、自分自身で問題を解決できる能力を持った人を求めます。

３．コミュニケーション能力及びリーダーシップを備えた協調性の高い人

医師には医学的知識とともに患者及び家族、職場の同僚と十分コミュニケーションできる能力（情報の共有と良好な患者・医師関係が築ける能力）が必要です。医療人として自己研鑽ができ、自己の理念を持っているとともに協調性に優れ、リーダーシップを発揮できる人を求めます。

４．地域医療に関心があり、国際的視野を有する人

本学は県民の医療を支えるとともに、国際的にも活躍できる医師を育成します。地域医療に関心があるとともに、国際社会でも活躍できるための能力を高め、積極的に地域社会及び国際社会に貢献できる人を求めます。

【入学者選抜の基本方針】

１．学校推薦型選抜

学業のみならず、課外活動等において特に優れた成績あるいは実績を有する者で、医学・医療に貢献したいという強い意欲があり、人格的に特に優れた学生を求めています。

大学入学共通テスト、高等学校長の推薦書、調査書、自己推薦書及び面接試験を課し、本学医学部のディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、入学者に求める能力・適性を「学力の３要素」(※1)と関連付け、多面的・総合的な評価による選抜を実施します。

２．一般選抜（前期日程）

高い学力を有する者で、医学・医療に貢献したいという強い意欲があり、人格的に特に優れた学生を求めています。

大学入学共通テスト、個別学力検査及び面接試験を課し、本学医学部のディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、入学者に求める能力・適性やその評価方法を「学力の３要素」(※1) と関連付け、多面的・総合的な評価による選抜を実施します。

（※１）学力の３ 要素･･･「基礎的な知識・技能」、「思考力・判断力・表現力等の能力」、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度（主体性・多様性・協働性）」

【選抜方法と、アドミッション・ポリシーとの関係】

求める人物像の資質・能力を適切に評価し選抜を行うために、以下のとおり資質・能力を評価し、判定します。

資質・能力 / 選抜方法	科学的探求心と豊かな人間性・高邁な倫理観を有する人	医学を修得するための幅広い能力を有する人	コミュニケーション能力及びリーダーシップを備えた協調性の高い人	地域医療に関心があり、国際的視野を有する人
大学入学共通テスト		○		
個別学力検査 (※1)		○		
個人面接	○	○	○	○
調査書	○	○	○	○
自己推薦書 (※2)	○	○	○	○
学校長による推薦書 (※2)	○	○	○	○

（※１）教科・科目に係る個別テスト（以下同様）。　一般選抜（前期日程）のみ実施

（※２）学校推薦型選抜のみ実施

■　カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成方針）

１．教育課程編成

ディプロマ・ポリシーに掲げる知識と能力を修得するために、教養、基礎医学、臨床医学に関する体系的で組織的な教育を提供します。知識に偏重した旧来型の教育ではなく、学修成果基盤型教育を行います。

２．教育内容･方法

１）１年次は教養教育が中心となります。医学への準備教育や自然科学、人文・社会科学および外国語に関する知識、医師としての倫理を学びます。また、入学後早い時期に医療の現場を体験する早期臨床体験実習や、３学部合同で患者の生の声を聞き、学生同士で意見交換し、その内容を発表するケアマインド教育などで、能動的学習やコミュニケーション能力の獲得を目指します。

２）１年次後半から２年次にかけて臨床の基礎となる基礎医学の領域を中心として学びます。肉眼解剖から遺伝子レベルに至る人体の構造と機能を学び、さらに病気の病態、病因、薬物の作用、および社会と疾病の関わりについても学びます。

３）３年次に行う基礎配属では、自分の興味のあるテーマを選び、基礎医学講座（社会医学系講座を含む）･先端医学研究所研究部･共同利用施設･人体病理学講座の研究室で実際の研究に触れます。大学院準備課程（M.D.-Ph.D コース）で自身の研究を継続することもできます。

４）３年次後半から４年次終了まで学ぶ臨床医学では基礎医学・社会医学との連携を図り、臓器別に疾患の概念、診察、検査、診断、治療の基本を系統的講義で学びます。少人数グループにわかれ、症例シナリオを用いる問題基盤型学習も含まれます。

５）共用試験に合格した学生は 臨床実習生（医学）として５年次から臨床実習を行います。臨床実習では、すべての科を網羅的に実習するとともに長期間の診療参加型実習を学内外で行い、臨床推論能力を含めた実践的な臨床能力の獲得を目指します。

６）地域実習および国際交流を積極的に行い、広い視野を養い、地域社会および国際社会で活躍できる資質を習得する教育を行います。

３．学修成果の評価方法

シラバスに記載された学修目標について、授業中の小テストや発表、レポート、筆記試験、実技試験などの多面的な評価方法により、それぞれの到達状況を客観的に評価します。４年次、６年次に行われる医療系大学間共用試験実施評価機構による CBT（Computer Based Testing）、Pre-CC OSCE（Clinical Clerkship Objective Structured Clinical Examination）、Post-CC OSCE などの試験も評価に含めます。

■　ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）

和歌山県立医科大学医学部は次の能力を獲得した者に学士（医学）の学位を授与します。

１．命を扱う職業である医師として、より高い倫理観、社会人としての良識を備えているもの

２．総合的、専門的医学知識とともに医学研究や臨床研修を行うに足る技能を有しているもの

３．単に知識、技能を獲得しているのみではなく、それらを統合的に活用でき、患者の社会的、心理的背景にも配慮することができるもの

４．国際的視野を有し、地域での医療ができるもの

Ⅱ　選抜方法について

学校推薦型選抜、一般選抜（前期日程）で募集を行います。

募集枠については、「一般枠」、「県民医療枠」、「地域医療枠」で行います。

なお、平成 20 年度入試から、国の「緊急医師確保対策」により医師不足の地域や診療科に勤務する医師の養成推進策として「県民医療枠」（全国募集）、「地域医療枠」（県内募集）を設けています。

また、令和５年度入試から、和歌山県内で医師不足が深刻な「産婦人科医（婦人科のみを除く）」等を育成するために下記のとおり県民医療枠を３種類に分け、診療科を指定した学生募集も実施しております。さらに、診療科指定により入学した者（以下の県民医療枠Ｂ及びＣ）に対しては和歌山県から修学資金が貸与され、卒業後、通常９年間のキャリア形成を本学の指定された診療科で行うことで、修学資金の返還は免除されます。

（１）県民医療枠Ａ　県内で従事する医師を育成する従来の募集枠(診療科指定なし)。学校推薦型選抜及び一般選抜で募集。

（２）県民医療枠Ｂ　県内で「産科」に従事する医師を育成する募集枠。学校推薦型選抜で募集。

（３）県民医療枠Ｃ　県内で「産科・小児科・精神科」のいずれかに従事する医師を育成する募集枠。初期臨床研修修了年次に３診療科の中から診療科を選択する。一般選抜で募集。

	募集人員　99 名		
	「一般枠」 （県内募集・全国募集）	「県民医療枠」 （全国募集）	「地域医療枠」 （県内募集）
学校推薦型選抜	６名程度 （県内募集）	県民医療枠Ａ８名程度 県民医療枠Ｂ３名以内	10 名
一般選抜（前期日程）	60 名程度 （学校推薦型選抜の「一般枠」の入学者数により若干名増減する。）　（全国募集）	県民医療枠Ａ10 名程度 （学校推薦型選抜の「県民医療枠Ａ」の入学者数により若干名増減する。） 県民医療枠Ｃ２名程度 （学校推薦型選抜の「県民医療枠Ｂ」で募集人員に満たない場合は、その不足分を募集人員に追加する。）	
計	66 名	23 名	10 名

※　出願資格等の詳細は、「２　学校推薦型選抜」及び「３　一般選抜(前期日程)」を参照。

※　「県民医療枠Ｂ」の入学者数と「県民医療枠Ｃ」の合格者数を合わせて５名に満たない場合は、その不足分を一般選抜の「県民医療枠Ａ」の募集人員に追加する。

Ⅲ　募集枠について

（１）**「一般枠」**とは、

医師及び医学研究者を目指す一般的コースで、本学の教育理念に基づき、６年間の学部教育を行います。卒業後２年間は本学などの臨床研修病院において医師法に則った初期研修を行い、３年目以降は専門研修プログラムにより医師としての研鑽を積み、専門医や学位の取得を目指します。

（２）**「県民医療枠」**（注１）とは、

和歌山県民医療の指導的・中心的な役割を担う人材として募集するものです。また、「県民医療枠Ｂ」及び「県民医療枠Ｃ」は、和歌山県において産科、小児科及び精神科医療に貢献する医師を養成するために募集するもので、和歌山県から修学資金の貸与を受けることが条件となります。（詳細はＰ８「Ⅳ 和歌山県修学資金の貸与制度について」を参照）

和歌山県内の公的医療機関等において地域医療に携わるとともに、医療・医学のリーダーとして活躍できる人材を、大学入学時から 15 年間一貫した卒前卒後教育によって育成します。本学の教育理念に基づき、入学後から計画性と継続性のあるキャリア形成支援によって、医学者としての科学的探究心と、医療者として高い倫理観及び豊かな人間性を兼ね備え、地域社会に貢献できる医師・医学研究者を育てることを目指します。そのため、学部在籍期間においては、大学院準備課程（M.D-Ph.D コース）や、基礎配属及び臨床実習期間中の海外留学を推奨します。

学部教育からの連続性を重視し、医師法に則った初期研修は本学附属病院で実施することとします。卒後３年目以降については、本学等において、専門研修プログラムによるキャリア形成を支援します。また、大学院博士課程による学位取得も可能です。

なお、卒業後９年間（注２）の期間中に、和歌山県で地域医療を実践していただく際の勤務先は、地域で中核的役割を果たす公的医療機関等の中から、県の地域医療政策と選択した専門研修プログラムの双方を考慮して決定します。

◎　将来、医師及び医学研究者として、和歌山県での地域医療の実践と先進医療の開発や疾病予防に励みたいという強い意欲のある受験生を望みます。

◎　在学中は、キャリア形成卒前支援プラン（注３）が適用され、卒業後は、キャリア形成プログラム（注４）が適用されます。このことについて、和歌山県及び本学への同意書を提出していただきます。

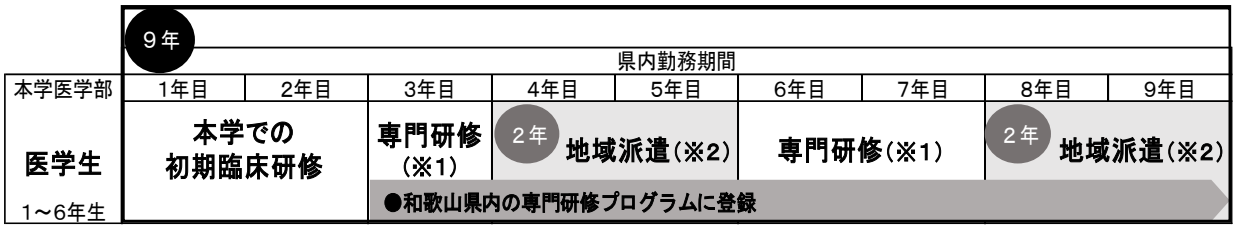
◎　「県民医療枠Ｂ」及び「県民医療枠Ｃ」では、卒業後２年以内に医師免許を取得する必要があります。

県民医療枠Ａの入学者

県民医療枠Ａの入学者は、本学卒業後に医師免許を取得した後、本学附属病院にて２年間の初期臨床研修を行います。その後の７年間のうち、本人が選択したキャリア形成プログラムに基づき、専門研修プログラムに登録後、専門研修プログラムの基幹施設等（和歌山県内）にて３年間の選択した診療科にかかる研修（※１）に加え、和歌山県内の公的医療機関等（専門研修プログラムの基幹施設を除く）にて、原則４年間、選択した診療科での診療業務に従事（※２）していただきます。

1　令和９年度入試について

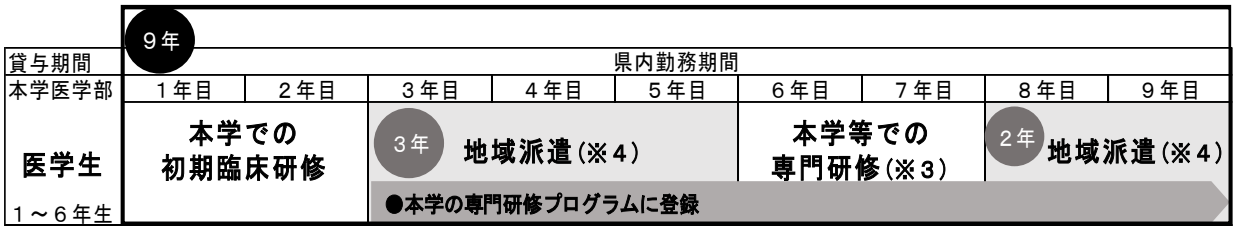
【コースイメージ】



県民医療枠Ｂの入学者及び県民医療枠Ｃの入学者のうち「産科」を選択する者

県民医療枠Ｂの入学者及び県民医療枠Ｃの入学者のうち「産科」を選択する者は、本学卒業後に医師免許を取得した後、本学附属病院にて２年間の初期臨床研修を行います。その後の７年間のうち、本人が選択したキャリア形成プログラムに基づき、本学の専門研修プログラムに登録後、本学附属病院等にて２年間の産婦人科にかかる研修（※３）に加え、和歌山県が指定する地域派遣対象医療機関（分娩取扱医療機関）にて、最低５年間、産婦人科での診療業務（婦人科のみの診療業務は対象外）に従事（※４）していただきます。

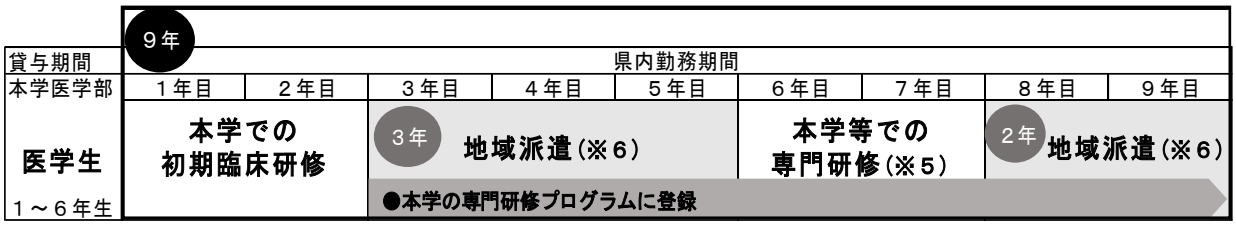
【コースイメージ】



県民医療枠Ｃの入学者のうち「小児科」もしくは「精神科」を選択する者

県民医療枠Ｃの入学者のうち「小児科」もしくは「精神科」を選択する者は、本学卒業後に医師免許を取得した後、本学附属病院にて２年間の初期臨床研修を行います。その後の７年間のうち、本人が選択したキャリア形成プログラムに基づき、本学の専門研修プログラムに登録後、本学附属病院等にて２年間の選択した診療科にかかる研修（※５）に加え、和歌山県が指定する地域派遣対象医療機関にて、最低５年間、選択した診療科での診療業務に従事（※６）していただきます。

【コースイメージ】



（３）「地域医療枠」（注１）とは、

和歌山県において地域医療に貢献する医師を養成するために募集するもので、和歌山県から修学資金の貸与を受けることが条件となります。（詳細はＰ８「Ⅳ 和歌山県修学資金の貸与制度について」を参照）

和歌山県内のへき地医療拠点病院及びへき地診療所等（以下「へき地医療拠点病院等」という。）で勤務する医師を育成するために、和歌山県の医療政策の一環として平成 20 年に設置されました。卒業後９年間（注２）のキャリア形成の一部について、へき地医療拠点病院等を中心に行うことを条件としています。

本学の教育理念に基づき、入学後から計画性と継続性のあるキャリア形成支援によって、医学者としての科学的探究心と、医療者として高い倫理観及び豊かな人間性を兼ね備え、プライマリ・ケアを実践し、高い総合的診療能力を有する医師及び医学研究者を育てます。そのため、学部在籍期間においては、大学院準備課程（M.D-Ph.D コース）や、基礎配属及び臨床実習期間中の海外留学を推奨します。

学部教育からの連続性を重視し、医師法に則った初期研修は本学附属病院で実施することとします。卒後３年目以降については、本学の専門研修プログラムによるキャリア形成を支援します。また、大学院博士課程による学位取得も可能です。

なお、卒業後９年間（注２）の勤務先は、和歌山県の地域医療政策に沿って、最低５年間はへき地医療拠点病院等で勤務することとなります。

◎　将来、医師及び医学研究者として、和歌山県のへき地医療に貢献したいという強い意欲のある受験生を望みます。

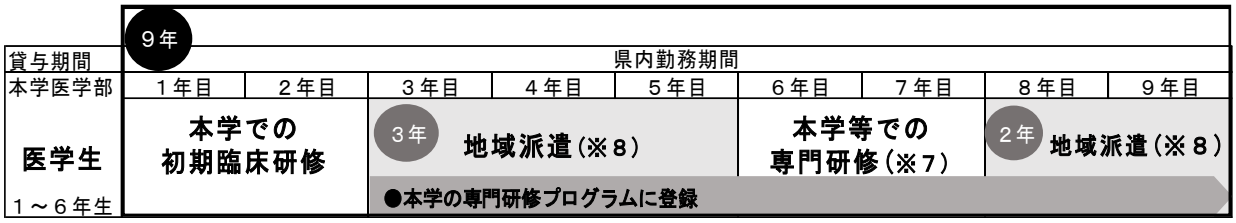
◎　在学中は、キャリア形成卒前支援プラン（注３）が適用され、卒業後は、キャリア形成プログラム（注４）が適用されます。このことについて、和歌山県及び本学への同意書を提出していただきます。

◎　卒業後２年以内に医師免許を取得する必要があります。

地域医療枠の入学者

地域医療枠の入学者は、本学卒業後に医師免許を取得した後、本学附属病院にて２年間の初期臨床研修を行います。その後の７年間のうち、本人が選択したキャリア形成プログラムに基づき、本学の専門研修プログラムに登録後、本学附属病院等にて２年間の選択した診療科にかかる研修（※７）に加え、和歌山県が指定するへき地医療拠点病院等にて、最低５年間、原則、内科・総合診療での診療業務に従事（※８）していただきます。

【コースイメージ】



（注１）　「県民医療枠Ａ、Ｂ、Ｃ」及び「地域医療枠」については、卒業後９年間、和歌山県内でキャリア形成を行うことに同意する旨の同意書を提出していただきます。

上記（２）「県民医療枠」及び（３）「地域医療枠」の各内容において、やむを得ず遵守することができないと認められる場合は、退学や心身の故障など、医師として従事することが不可能であるときに限ります。

また、在学中の各種書類において募集枠を明記する場合があります。

（注２）　９年間については、「県民医療枠Ｂ、Ｃ」及び「地域医療枠」において、修学資金の貸与期間が６年間を超える場合、その 1.5 倍の期間となります（以下、本要項内の「県民医療枠Ｂ、Ｃ」及び「地域医療枠」に関する記載においても同じ。）

（注３）　キャリア形成卒前支援プランとは、県と大学が医療機関と連携し、地域医療へ貢献する意思を有する学生に対し、地域医療や将来の職業選択に対する意識の涵養を図り、地域医療に貢献するキャリアを描けるように支援するプランです。

（注４）　キャリア形成プログラムとは、医師の確保を特に図るべき区域における医師の確保と、当該区域に派遣される医師の能力の開発・向上を両立しつつ、出産、育児等のライフイベント等のキャリア形成上の希望に配慮して学生（医師）ごとに作成するプログラムです。

※　（注３）と（注４）の詳細については、和歌山県のホームページをご参照ください。
https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/050100/career/careerkeiseiprogram.html

Ⅳ　和歌山県修学資金の貸与制度について

（１）　貸与対象者

①「県民医療枠Ｂ」の入学者
②「県民医療枠Ｃ」の入学者
③「地域医療枠」の入学者

（２）　貸与人数

15 名

（３）　貸与条件

①県民医療枠Ｂ、Ｃ

医師免許取得後、引き続いて修学資金貸与期間の２分の３相当の期間（最低９年間）、和歌山県が指定する県内の公的医療機関等に勤務すること。このうち２分の１以上の期間（最低５年間）は地域派遣対象医療機関において、以下の区分による診療業務に従事すること。

（ア）県民医療枠Ｂの入学者：「産科」の業務
（イ）県民医療枠Ｃの入学者：「産科」・「小児科」・「精神科」のうち
本人が選択した診療科の業務

※　「産科」とは、分娩取扱医療機関における分娩業務を含む産婦人科（婦人科のみを除く）の診療業務をいう。

②地域医療枠

医師免許取得後、引き続いて修学資金貸与期間の２分の３相当の期間（最低９年間）、和歌山県が指定する県内の公的医療機関等に勤務すること。このうち２分の１以上の期間（最低５年間）はへき地医療拠点病院等において、へき地を含む地域医療に従事すること。

（４）　貸与金

金額（予定）　　１か月　　自宅外から通学する者　15 万円
自宅から通学する者　　10 万円

（５）　貸与期間

６年間(通常)

（６）　返還免除

上記「（３）貸与条件」を全て満たした場合、貸与金の返還を免除する。

（７）　その他

・中途退学及び卒業後２年以内に医師免許を取得できなかった場合や、上記「（３）貸与条件」を満たさなかった場合は、貸与金に一定利息を加えた額を所定の期日までに返還する必要があります。
・当該修学資金の内容については、令和８年９月１日時点での予定であり、今後変更する場合があります。

（和歌山県修学資金の詳細について）
https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/050100/ishisyugaku/ishisyuugaku.html

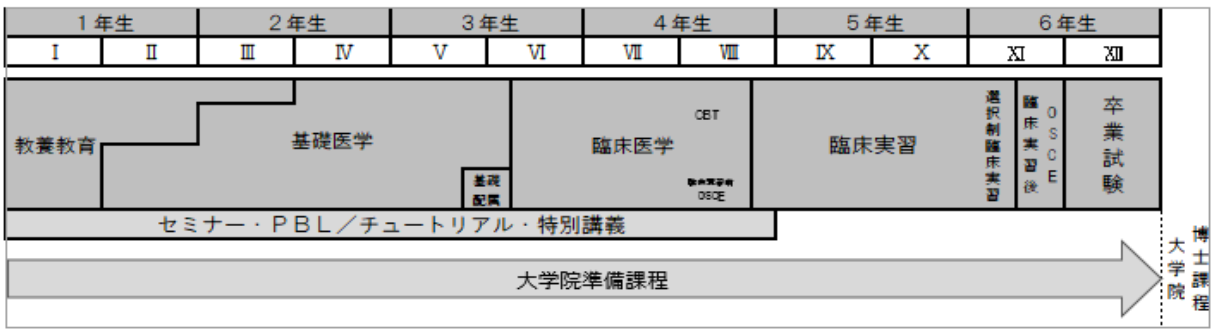
（和歌山県修学資金貸与制度に関する問い合わせ先）
〒640－8585　和歌山市小松原通１－１
和歌山県庁　福祉保健部福祉保健政策局　医務課　TEL　073-441-2610

Ⅴ　カリキュラムの概要

１年次から２年次にかけては、教養と基礎医学を中心に学びます。３年次は基礎配属で研究室の研究に触れ、臨床医学を学び、４年次に実施される共用試験を経て、５年次からは臨床実習で実践的な臨床能力を養います。

この６年間の教育の中で、本学が特に重点的に行っているのが地域医療教育です。地域医療マインドの啓発のため、和歌山県内全域にわたる種々の医療、福祉施設において、１年次から６年次までの継続的な地域とのふれ合いをカリキュラムに導入しています。１年次の夏休み（７～８月）には、地域中核病院で医療現場を体験する「早期臨床体験実習（Early Exposure）」を、また、福祉関連の現場を体験する実習を１年次には老人福祉施設で、２年次には保育園・障害者福祉施設で行っています。5・6 年次には、本学附属病院及び地域中核病院等で臨床実習を行っています。また、平成 25 年度から、医学部在学中に大学院博士課程の一部を履修できる「大学院準備課程」を開始しました。

これらの取り組みを通じて、本学では総合的・専門的な基礎・臨床能力を高めるとともに、医師としての倫理観、人間性の涵養を図り、地域医療に貢献し、国際的にも活躍できる全人的医学教育を目指しています。



2　学校推薦型選抜

Ⅰ　選抜方式・実施日程

学校推薦型選抜による入学者選抜を実施します。試験実施期日は下記のとおりです。

学校推薦型選抜 「一般枠」、「県民医療枠Ａ」、「県民医療枠Ｂ」、「地域医療枠」
令和９年２月７日（日）

Ⅱ　募集人員・出願資格

【1】　募集人員等

（1）募集枠と募集人員について

募集枠名	募集人員	
1「一般枠」	６名程度　（県内募集）	27 名程度
2「県民医療枠Ａ」	８名程度　（全国募集）	
3「県民医療枠Ｂ」	３名以内　（全国募集）	
4「地域医療枠」	10 名　　（県内募集）	

（2）募集枠の併願について

「一般枠」、「県民医療枠」、「地域医療枠」を併願することはできませんが、「県民医療枠Ａ」と「県民医療枠Ｂ」については、希望順位を付け、併願することができます。

※県民医療枠Ａ、Ｂの志願パターン

募集枠	パターン１	パターン２	パターン３	パターン４
県民医療枠Ａ	第１志望	第２志望	第１志望	志望なし
県民医療枠Ｂ	第２志望	第１志望	志望なし	第１志望

【2】　出願資格等

募集枠名等	出　願　資　格　等
1 「一般枠」 (県内募集) ６名程度	次の要件をすべて満たしている者で、高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ。）長が責任を持って推薦できる者であり、合格した場合、入学することが確約できる者 なお、高等学校長が推薦できる人数は、１校につき３名以内とします。 （１）和歌山県内の高等学校を令和９年３月卒業見込みの者か令和８年３月卒業の者。又は、和歌山県外の高等学校を令和９年３月卒業見込みの者か令和８年３月卒業の者であって、出願時、現に本人を扶養している扶養義務者が引き続き３年以上和歌山県内に居住している者。 （２）学業のみならず、課外活動等において特に優れた成績あるいは実績を有する者で、医学・医療に貢献したいという強い意欲があり、人格的に特に優れた者 （３）調査書の学習成績概評Ａ（全体の評定平均値 4.3 以上）の者 （４）令和９年度大学入学共通テストにおいて本学が指定した６教科８科目を受験する者 ※　高等学校以外の学校に在学する者でも、本学学生課に問い合わせの上、令和８年 11 月 9 日（月）から 11 月 20 日（金）までに事前申請を行い、本学が上記出願資格と同等の資格を有すると認めた者については、出願することができます。 ※　上記（３）の調査書が得られない場合は（３）の条件に相当する書類を提出すること。

2　学校推薦型選抜

募集枠名等	出　願　資　格　等
2 「県民医療枠Ａ」 （全国募集） ８名程度 3 「県民医療枠Ｂ」 （全国募集） ３名以内	次の要件をすべて満たしている者で、高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ。）長が責任を持って推薦できる者であり、合格した場合、入学することが確約できる者 なお、高等学校長が推薦できる第１志望での人数は、１校につき「県民医療枠Ａ」は２名以内、「県民医療枠Ｂ」は制限なしとします。 （１）高等学校を令和９年３月卒業見込みの者か令和８年３月卒業の者 （２）学業のみならず、課外活動等において特に優れた成績あるいは実績を有する者で、将来、医師や医学研究者として県民医療に貢献したいという強い意欲があり、人格的に特に優れた者 （３）Ｐ５～Ｐ８「Ⅲ　募集枠について」の各募集枠の内容に同意する者 （４）調査書の学習成績概評Ａ（全体の評定平均値 4.3 以上）の者 （５）令和９年度大学入学共通テストにおいて本学が指定した６教科８科目を受験する者 ※　高等学校以外の学校に在学する者でも、本学学生課に問い合わせの上、令和８年 11 月 9 日（月）から 11 月 20 日（金）までに事前申請を行い、本学が上記出願資格と同等の資格を有すると認めた者については、出願することができます。 ※　上記（４）の調査書が得られない場合は（４）の条件に相当する書類を提出すること。
4 「地域医療枠」 （県内募集） 10 名	次の要件をすべて満たしている者で、高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ。）長が責任を持って推薦できる者であり、合格した場合、入学することが確約できる者 なお、高等学校長が推薦できる人数は、１校につき３名以内とします。 （１）和歌山県内の高等学校を令和９年３月卒業見込みの者か令和８年３月卒業の者。又は、和歌山県外の高等学校を令和９年３月卒業見込みの者か令和８年３月卒業の者であって、出願時、現に本人を扶養している扶養義務者が引き続き３年以上和歌山県内に居住している者。 （２）学業のみならず、課外活動等において特に優れた成績あるいは実績を有する者で、将来、地域医療に貢献したいという強い意欲があり、人格的に特に優れた者 （３）Ｐ５～Ｐ８「Ⅲ　募集枠について」の内容に同意する者 （４）調査書の学習成績概評Ａ（全体の評定平均値 4.3 以上）の者 （５）令和９年度大学入学共通テストにおいて本学が指定した６教科８科目を受験する者 ※　高等学校以外の学校に在学する者でも、本学学生課に問い合わせの上、令和８年 11 月 9 日（月）から 11 月 20 日（金）までに事前申請を行い、本学が上記出願資格と同等の資格を有すると認めた者については、出願することができます。 ※　上記（４）の調査書が得られない場合は（４）の条件に相当する書類を提出すること。

Ⅲ　出願手続

【1】　出願手続

（1）出願方法

本学医学部インターネット出願ページに掲載している**「インターネット出願ガイド」を確認**のうえ、本学インターネット出願サイト（Post@net）にて出願登録を行ってください。

https://www.wakayama-med.ac.jp/nyushi/igakubu/internetsyutugan.html

出願手続きは、①出願登録　②入学検定料の支払い　③出願書類の提出によって完了します。（①②③のいずれかが行われなかった場合は、出願は受け付けられません。）

インターネット出願登録期間	令和８年 12 月 14 日（月）（午前０時） ～12 月 22 日（火）（午前９時）

インターネット出願サイト（Post@net）操作に関する問い合わせ先

問い合わせフォーム・公式 LINE にてお問い合わせください。

○問い合わせフォーム・公式 LINE

https://home.postanet.jp/PortalPublic/QA/FAQ

（2）　出願期間

出願は下記の出願期間に**書留速達**郵便で行ってください。（持参不可）

出願書類提出期間	令和８年 12 月 15 日（火）～12 月 22 日（火）必着

※　出願期間を過ぎて到着した場合及び出願書類に不備がある場合には受理しません。

（3）　出願書類の郵送先（お問い合わせ先）

〒641-8509　和歌山市紀三井寺 811－１

和歌山県立医科大学　学生課入試学務班

電話番号：073-441-0702　　メール：inyushi@wakayama-med.ac.jp

お電話でのお問い合わせは、祝日を除く（月）～（金）の午前９時から午後５時までにお願いします。特別な事情がある場合を除き、志願者本人よりお願いします。

（4）-1　入学検定料　17，000 円(別途払込手数料 700 円)

インターネット出願ガイドに沿って出願登録を行った後、入学検定料支払い方法に沿って、入学検定料を支払ってください。

※　振り込み期限を過ぎた場合、登録した内容での入学検定料の支払いを行うことができなくなりますので、再度登録し直してください。

※　ご利用の金融機関等によって発生する事務手数料は志願者本人の負担となります。

※　入学検定料は、出願登録した翌日の23:59まで（出願登録最終日に出願登録した場合は当日の10:00まで）にお支払いください。

（4）-2　入学検定料の返還

下記（１）から（４）の場合のみ、入学検定料の返還請求を受け付けます。それ以外の場合は、いかなる理由があっても納付済の入学検定料は返還しません。

（１）第一段階選抜の結果、不合格となった場合(13，000 円を返還します。)

（２）出願受理後に、大学入学共通テストの受験科目が不足しているため、出願資格がないことが判明した場合(13，000 円を返還します。)

（3）入学検定料を納入したが、出願書類を提出しなかった又は出願が受理されなかった場合

（4）入学検定料を誤って二重に納入した場合

（4）-3　返還請求方法

上記（1）の場合　　:Post@net での第一段階選抜の結果発表時に返還請求方法について掲載します。

上記（2）の場合　　:出願無資格者である旨を通知する際、返還請求方法について案内します。

上記（3），（4）の場合:本学ホームページに返還請求方法について掲載します。

（4）-4　手続期限

令和 9年 2月 26 日（金）書類必着

・提出期限を過ぎての請求は一切受付できません。

・振込手数料が発生する場合は、手数料分を差し引いた額を返還します。

（5）　出願書類

出願書類	注　　意　　事　　項
入学志願票 写真票	本学ホームページに掲載しているインターネット出願ガイドに沿って出願登録を行ってください。**「入学志願票」**及び**「写真票」**をＡ４・片面・カラーで印刷の上、必要書類と併せて郵送（**書留速達**）してください。なお、登録完了後の出願登録内容のデータ変更はできません。登録内容に間違いがあった場合は、紙面上に二重線を引いて訂正し、二重線上に訂正印を押印してください。 大学入学共通テストの成績請求情報は「Web 方式」により提出します。インターネット出願サイト上で必要情報を入力し、手続きを行ってください。 ※「Web 方式」の手続きの流れについては大学入学共通テストの受験案内を参照してください。 ※ 出願サイトにおいて受験者本人の顔写真データをアップロードします。顔写真は出願開始日より３ヶ月以内に撮影したものを用意してください。なお、上半身正面、無帽、無背景、カラー画像としてください。（受験時に眼鏡を着用する者は、眼鏡を着用し撮影してください。） ※ 画像データは JPEG 形式で３MB 以下とすること。 ※ 画像データを受理できない場合、出願登録時に登録したメールアドレスに通知します。
調査書	文部科学省所定の様式により、在籍(出身)高等学校長が作成し厳封してください。（出願日前３か月以内に作成されたもの）

2　学校推薦型選抜

推薦書	本学所定の様式（Word または PDF）により、在籍(出身)高等学校長が作成し厳封してください。 ※　様式（Word または PDF）は、本学ホームページからダウンロードすること。 本学ホームページ〈https://www.wakayama-med.ac.jp/nyushi/igakubu/boshuyoukou.html〉 【ホーム ＞ 入試・入学案内 ＞ 医学部学生募集要項 ＞「令和９年度 医学部学校推薦型選抜推薦書(高等学校用)」】 ※　パソコンで入力する場合はフォント「明朝体」、フォントサイズ「12 ポイント」で作成すること。 ※　Ａ４サイズ（両面印刷）１枚で提出すること。 ※ 家族背景等、志願者本人以外の情報については記載しないこと。
自己推薦書	本学所定の様式により、志願者本人が 800 字以内で直筆してください。アドミッション・ポリシーをよく確認の上、各募集枠（一般枠、県民医療枠Ａ、Ｂ、地域医療枠、県民医療枠Ａ、Ｂの併願の場合は両方の枠）に即した内容を記載してください。 ※　様式(PDF)は、インターネット出願サイト(Post@net)の「はじめに」もしくは、本学ホームページからダウンロードし、Ａ４・片面で印刷すること。 本学ホームページ〈https://www.wakayama-med.ac.jp/nyushi/igakubu/boshuyoukou.html〉 【ホーム ＞ 入試・入学案内 ＞ 医学部学生募集要項 ＞「令和９年度 医学部学校推薦型選抜自己推薦書(受験生用)」】
同意書 **(「県民医療枠Ａ」、「県民医療枠Ｂ」及び「地域医療枠」の出願者は提出すること)**	本学所定の様式に必要事項を記入してください。 なお、県民医療枠Ａ、Ｂを併願する者は、両方の同意書を提出してください。 **同意書を提出しない者は、出願を受理しません。** ※　様式（PDF）は、インターネット出願サイト（Post@net）の「はじめに」もしくは、本学ホームページからダウンロードし、Ａ４・片面で印刷すること。 本学ホームページ〈https://www.wakayama-med.ac.jp/nyushi/igakubu/boshuyoukou.html〉 【ホーム ＞ 入試・入学案内 ＞ 医学部学生募集要項 ＞「令和９年度 県民医療枠・地域医療枠に関する同意書」】
郵送用封筒	①　出願登録及び入学検定料支払後に表示される、**「出願用封筒貼付用宛名シート」**をＡ４・片面・カラーで印刷してください。 ②「出願用封筒貼付用宛名シート」については、本学に出願書類を郵送するための封筒（市販角２）に貼り付けてください。 ③　出願に必要な書類一式を②の封筒に同封し、郵便局の窓口から**書留速達**郵便で送付してください。
住民票 (「一般枠」及び「地域医療枠」に出願する和歌山県外の高等学校生のみ提出)	県内募集枠（「一般枠」及び「地域医療枠」）に出願する和歌山県外の高等学校を卒業見込みの者及び卒業した者は、本人及び扶養義務者の住民票を提出すること。ただし、和歌山県内での居住期間及び続柄が明示されているものに限ります。 ※　マイナンバー（個人番号）の記載がないもの

【2】　出願についての注意事項

（1）　**本学が課している大学入学共通テストの教科・科目を選択しているかどうかを確認した上で出願すること。**

（2）　国公立大学〔ただし、独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部｛公立大学協会ホームページ（http://www.kodaikyo.org）参照｝を除く。以下同じ。〕の学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課す場合、課さない場合を含めて）への出願は、一つの大学・学部に限られており、本学の学校推薦型選抜に出願した者は、他の国公立大学の学校推薦型選抜には出願できません。

（3）　学校推薦型選抜の合格者は、入学辞退の許可を得た者を除き、他の国公立大学を受験してもその大学の入学許可は得られません。

（4）　出願受理後、いかなる理由があっても出願書類等は返還しません。

（5）　出願書類等に虚偽の記載があった場合は、入学後であっても入学許可を取り消すことがあります。

（6）　身体に障がい等（学校教育法施行令第 22 条の３に定める身体障がいの程度）があり、受験上及び修学上の配慮を必要とする者は、出願前(令和８年 11 月 20 日(金)まで)に「身体等に障がいのある入学志願者の受験上の配慮申請書」を学生課あてに提出してください。

①　提出先

「身体等に障がいのある入学志願者の受験上の配慮申請書」を本学ホームページ（https://www.wakayama-med.ac.jp/nyushi/igakubu/boshuyoukou.html）よりダウンロードし、必要事項を記入のうえ、学生課あてに提出してください。（郵送先は最終ページ参照）

②　協議の方法

必要書類の提出により書類審査を行います。必要に応じ、本学において、原則入学志願者又はその立場を代弁しうる者等との面談を行います。

【3】　受験票ダウンロード

受験票は、以下の「受験票掲載期間」内に Post@net から、受験者各自でダウンロードし、**Ａ４・片面・カラーで印刷のうえ、試験当日に必ず持参してください。**

■ **受験票掲載期間**

令和８年 12 月 25 日（金）　～　令和９年２月 17 日（水）

※　上記期間に受験票が表示されない場合は、和歌山県立医科大学学生課（073-441-0702）までご連絡ください。

※　本学の受験票及び大学入学共通テスト受験票は、第二段階選抜等で必要となるので大切に保管し、紛失しないようにしてください。

【4】　個人情報の取扱い

（1）　国公立大学の一般選抜における合格決定業務を円滑に行うため、氏名及び大学入試センターの受験番号に限って、学校推薦型選抜の合格及び入学手続き等に関する個人情報を、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送付します。

（2）　入学志願者から提出された出願書類等に記載されている個人情報及び入学者選

抜に用いた試験成績等の個人情報については、入学者選抜業務（出願処理、選抜実施、合格発表、入学手続き等）及び今後の入学者選抜や大学教育改善の研究等のために利用します。

また、入学者のみ入学後の教務関係（学籍、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、授業料免除、奨学金申請関係等）、授業料徴収に関する業務を行うために利用します。

Ⅳ　入学者選抜方法

【１】　入学者選抜方法

（１）第一段階選抜

①第一段階選抜方法について

大学入学共通テストの成績により、一定以上の優れた学力水準を満たした者を選抜します。受験生に課する大学入学共通テストの教科・科目は次のとおりです。（注１）

教科	科目	科目の選択方法
国語	『国語』	必須
地理歴史・公民	『歴史総合、世界史探究』、『歴史総合、日本史探究』、『地理総合、地理探究』、『公共、倫理』、『公共、政治・経済』	（第１解答科目）（注２）
数学	『数学Ⅰ、数学A』	必須
	『数学Ⅱ、数学B、数学C』	必須
理科	『物理』、『化学』、『生物』	左記の３科目から２科目
外国語	『英語』（リスニングテストを含む）	必須
情報	『情報Ⅰ』	必須

（注１）大学入学共通テストで必要な教科・科目を受験していなかった場合は、本学への出願資格はありません。ただし、大学入学共通テストの受験上の配慮によりリスニングテストが免除された場合は、課す科目の不足とはしません。

（注２）地理歴史・公民から２科目を受験している場合は、第１解答科目の成績を採用します。なお、地理歴史・公民における２科目の選択方法は、文部科学省の定めに倣います。

配　　点

国　語	地理歴史 公　民	数　学	理　　科	外国語	情報	合　計
200	50	200	200	200	50	900

※　地理歴史・公民で２科目を受験している場合は第１解答科目の成績を採用します。
※　外国語の配点は、「リーディング」100 点、「リスニング」100 点の合計 200 点を「リーディング」150 点、「リスニング」50 点の合計 200 点とします。なお、大学入学共通テストの受験上の配慮により、「リスニング」を免除された者については、「リーディング」100 点を 200 点に換算します。
※　地理歴史・公民、情報の配点は、100 点満点を 50 点満点に換算します。

②県民医療枠Ａ、Ｂについて

「県民医療枠Ａ」、「県民医療枠Ｂ」を併願した者は、第１志望で合格とならなかった場合、第２志望で選抜の対象とします。また、「県民医療枠Ａ」、「県民医療枠Ｂ」の両方において合格となる可能性もあります。

（２）第二段階選抜

①第二段階選抜（面接試験）について

第一段階選抜の合格者に対して、本学アドミッション・ポリシーに従って医療人及び医学研究者としての適性を評価するため個人面接を行います。

県民医療枠については、Ａ、Ｂそれぞれの募集枠について理解し、将来、医師や医学研究者として県民医療に貢献できる人材であるかどうかも評価します。

②面接試験日時、試験場について

面接試験日時　**令和９年２月７日（日）　午前９時**

試験場　　和歌山県立医科大学　紀三井寺キャンパス内
　　高度医療人育成センター　（和歌山市紀三井寺 811－１）

（３）合格者の決定

①合格者の決定方法について

第一段階選抜合格者の中から、高等学校長の推薦書、調査書、受験生の記述した自己推薦書及び面接により、総合的に評価し合格者を決定します。

②県民医療枠Ａ、Ｂについて

「県民医療枠Ａ」、「県民医療枠Ｂ」それぞれにおいて、第１志望とする者から優先して合格者を選抜し、この数が定員に満たなかった場合、不足人数を（第１志望で合格となった者を除き）第２志望とする者から選抜します。

【２】　受験についての注意事項

（１）　試験当日は試験場入口に掲示してある注意・連絡事項を確認すること。
（２）　試験場へ入場する際は、本学受験票及び大学入学共通テスト受験票を係員に提示すること。
（３）　携帯電話等は入室前に電源を切り、かばんに入れる等、身につけておかないこと。
（４）　面接試験前日に試験場内（紀三井寺キャンパス内）に入ることを禁止します。
　また、面接試験実施日には保護者等の付き添い者は試験場内（紀三井寺キャンパス内）に入ることはできません。
（５）　上履きは必要ありません。

Ⅴ　合格者の発表

【1】　第一段階選抜合格者発表

（1）ホームページでの発表

①発表日時

令和９年２月３日（水）午前 10 時

（事情により遅れることがあります。）

②発表の方法

在籍（出身）高等学校長に対して、合否にかかわらず書留速達で結果を通知するとともに、本学ホームページ上において当日午前 10 時（予定）から一週間、合格者の受験番号を掲載します。

合否にかかわらず「（２）Post@net での発表」にて合否結果及び掲載書類を必ず確認してください。

（2）Post@net での発表

①発表日時

令和９年２月３日（水）午後１時

（事情により遅れることがあります。）

期　　間　令和９年２月３日（水）午後１時～令和９年２月７日（日）午後６時

②発表の方法

Post@net へログインし、和歌山県立医科大学（医学部）の「合否結果照会」を選択し、合否結果を確認してください。

合格者に対して通知書及び「受験生心得」を掲載します。

※本学からの郵送はございません。受験票は P15「【３】受験票ダウンロード」を参照して、各自印刷してください。

【2】　学校推薦型選抜合格者発表

（1）ホームページでの発表

①発表日時

令和９年２月９日（火）　午後３時

（事情により遅れることがあります。）

②発表の方法

在籍（出身）高等学校長に対して、合否にかかわらず書留速達で結果を通知するとともに、本学ホームページ上において当日午後３時（予定）から一週間、合格者の受験番号を掲載します。

合格者に対しては「（２）Post@net での発表」にて通知書を掲載します。

（2）Post@net での発表

①発表日時

令和９年２月９日（火）午後６時

（事情により遅れることがあります。）

期　　間　令和９年２月９日（火）午後６時～令和９年２月 17 日（水）午後５時

②発表の方法

Post@net へログインし、和歌山県立医科大学（医学部）の「合否結果照会」を選択し、合否結果を確認してください。

合格者に対して通知書を掲載します。

※本学からの郵送はございません。

（３）その他

第一段階選抜及び第二段階選抜の結果に関する電話等での問い合わせには応じません。

Ⅵ　入学手続

【１】　入学手続の受付

（１）手続期限

令和９年２月 17 日（水）午後５時必着（郵送）

（２）手続の方法等

入学手続は郵送により実施します。手続期限までに「書留速達」にて郵送してください。

なお、入学手続時に大学入学共通テスト出願サイトから「国公立大学入学確認票」を取得し、提出してください。入学手続の詳細については、Post@net にて通知します。

（３）入学辞退

合格者の入学辞退は原則として認めません。ただし、入学できない特別の事情があり、推薦した高等学校長から令和９年２月 17 日（水）午後５時までに「推薦入学辞退願」（様式は自由）を本学へ提出した場合、入学辞退を認めることがあります。

【２】　入学手続についての注意事項

（１）　本学に入学手続を完了した者は、他の国公立大学に出願していても受験することはできません。

また、他の国公立大学への入学手続を完了した者は、本学に入学手続をすることはできません。

（２）　入学手続時の入学金は、入学しない場合でも返還しません。

（３）　入学手続時に案内する誓約書（対象は「県民医療枠Ａ」、「県民医療枠Ｂ」及び「地域医療枠」の合格者）を提出しない者は、入学を許可しない場合があります。

Ⅶ　学費等

【1】　入学金及び授業料

種　　別	入　学　金	授　業　料
金　　額	県内生　282,000 円 県外生　752,000 円	年額　535,800 円
納入時期	入学手続時	５月、11 月に分納

※　県内生とは、「入学日現在における入学を許可された者の扶養義務者が、入学日以前３年間引き続き和歌山県内に居住している者」をいいます。
※　県外生とは、上記の県内生に該当しない者をいいます。
※　上記の金額は改定されることがあります。授業料の改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。
※　本学は、「大学等における修学の支援に関する法律」に基づく高等教育の修学支援新制度の対象機関（確認大学）です。
※　上記修学支援新制度を申請されている場合及び申請予定の場合、入学後の手続きにより入学金及び授業料の納付を猶予します。

【2】　その他の経費

保険料

学生生活（大学管理下）を安心して過ごせるよう、学生生活全般における災害傷害保険及び医学実習等における賠償責任保険に入学時全員加入していただきます。これらの保険の経費は６年間で１万円程度です。

※　「傷害保険」は、正課、学校行事、学内での課外活動中及び通学中等に傷害を受けた場合に対象となります。
※　「賠償責任保険」は、正課、学校行事及びその往復中で他人又は臨床実習時の患者等にケガをさせたり、他人の財物を損壊させたりしたことにより被る法律上の損害賠償について補償されます。

３　一般選抜（前期日程）

Ⅰ　選抜方式・実施日程

「分離・分割方式」の前期日程により、入学者選抜を実施します。試験実施期日は下記のとおりです。

一般選抜（前期日程）　令和９年２月 25 日（木）及び 26 日（金）

Ⅱ　募集人員・出願資格

【１】　募集人員等

（１）募集枠と募集人員について

募集枠名	募集人員	
１「一般枠」	60 名程度　（全国募集）	72 名程度
２「県民医療枠Ａ」	10 名程度　（全国募集）	
３「県民医療枠Ｃ」	２名程度　（全国募集）	

（２）募集人員の増減について

「一般枠」60 名は、学校推薦型選抜の「一般枠」の入学者数によって若干名増減します。

「県民医療枠Ａ」10 名は、学校推薦型選抜の「県民医療枠Ａ」の入学者数によって若干名増減します。

「県民医療枠Ｃ」２名は、学校推薦型選抜の「県民医療枠Ｂ」の入学者数が募集人員に満たない場合、その不足分を募集人員に追加します。

なお、「県民医療枠Ｂ」の入学者数及び「県民医療枠Ｃ」の合格者数が合わせて５名に満たない場合、その不足分を「県民医療枠Ａ」募集人員に追加します。

（３）募集枠の併願について

「一般枠」、「県民医療枠」を併願することはできませんが、「県民医療枠Ａ」と「県民医療枠Ｃ」については、希望順位を付け、併願することができます。

※ 県民医療枠Ａ、Ｃの志願パターン

募集枠	パターン１	パターン２	パターン３	パターン４
県民医療枠Ａ	第１志望	第２志望	第１志望	志望なし
県民医療枠Ｃ	第２志望	第１志望	志望なし	第１志望

また、「県民医療枠Ａ」又は「県民医療枠Ｃ」に出願した者は、「県民医療枠Ａ」又は「県民医療枠Ｃ」で合格者とならなかった場合、「一般枠」として選抜の対象とします。

【2】　出願資格等

募集枠名等	出　願　資　格　等
1 「一般枠」 （全国募集） 60 名程度	次の各号のいずれかに該当し、かつ令和９年度大学入学共通テストにおいて、本学が指定した**6教科8科目**を受験した者 （１）高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ。）を卒業した者及び令和９年３月卒業見込みの者 （２）通常の課程による 12 年間の学校教育を修了した者及び令和９年３月修了見込みの者 （３）学校教育法施行規則第 150 条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和９年３月 31 日までにこれに該当する見込みの者 ※　上記出願資格（３）に該当する者で同条第７号の規定により出願しようとする者は事前に「個別の入学資格審査」を受ける必要があるので、本学学生課に問い合わせのうえ令和８年 12 月 16 日（水）から 12 月 18 日（金）までの間に資格認定の申請を行うこと。ただし、令和８年８月に本学の資格認定書を得ている者は、その写しを出願時に添付することで足ります。
2 「県民医療枠Ａ」 （全国募集） 10 名程度 3 「県民医療枠Ｃ」 （全国募集） ２名程度	次の（１）号から（３）号までのいずれかと、（４）号から（６）号のすべてに該当し、かつ令和９年度大学入学共通テストにおいて、本学が指定した**６教科８科目**を受験した者 （１）高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ。）を卒業した者及び令和９年３月卒業見込みの者 （２）通常の課程による 12 年間の学校教育を修了した者及び令和９年３月修了見込みの者 （３）学校教育法施行規則第 150 条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和９年３月 31 日までにこれに該当する見込みの者 （４）将来、医師や医学研究者として県民医療に貢献したいという強い意欲のある者 （５）卒業後、９年間（※１）は和歌山県の「キャリア形成プログラム」に沿って卒後臨床研修及び診療業務へ従事することを遵守できる者 （６）Ｐ５～Ｐ８「Ⅲ　募集枠について」の各募集枠の内容に同意する者 ※１　和歌山県修学資金の貸与を受けている者（県民医療枠Ｃ）の対象期間は、貸与期間の 1.5 倍となります。 ※２　出願する募集枠の内容を十分に確認すること。 ※３　上記出願資格（３）に該当する者で同条第７号の規定により出願しようとする者は事前に「個別の入学資格審査」を受ける必要があるので、本学学生課に問い合わせのうえ令和８年 12 月 16 日（水）から 12 月 18 日（金）までの間に資格認定の申請を行うこと。ただし、令和８年８月に本学の資格認定書を得ている者は、その写しを出願時に添付することで足ります。

Ⅲ　出願手続

【1】　出願手続

（1）　出願方法

本学医学部インターネット出願ページに掲載している**「インターネット出願ガイド」を確認**のうえ、本学インターネット出願サイト（Post@net）にて出願登録を行ってください。

https://www.wakayama-med.ac.jp/nyushi/igakubu/internetsyutugan.html

出願手続きは、①出願登録　②入学検定料の支払い　③出願書類の提出によって完了します。（①②③のいずれかが行われなかった場合は、出願は受け付けられません。）

インターネット出願登録期間	令和９年１月 22 日（金）（午前 10 時） ～２月３日（水）（午前９時）

インターネット出願サイト（Post@net）操作に関する問い合わせ先

問い合わせフォーム・公式 LINE にてお問い合わせください。

〇問い合わせフォーム・公式 LINE

https://home.postanet.jp/PortalPublic/QA/FAQ

（2）　出願期間

出願は下記の出願期間に**書留速達**郵便で行ってください。（持参不可）

出願書類提出期間	令和９年１月 25 日（月）～２月３日（水）必着

※　出願期間を過ぎて到着した場合及び出願書類に不備がある場合には受理しません。

（3）　出願書類の郵送先

〒641-8509　和歌山市紀三井寺 811－１
和歌山県立医科大学　学生課入試学務班
電話番号：073-441-0702　　メール：inyushi@wakayama-med.ac.jp

お電話でのお問い合わせは、祝日を除く（月）～（金）の午前９時から午後５時までにお願いします。特別な事情がある場合を除き、志願者本人よりお願いします。

（4）-1　入学検定料　17，000 円(別途払込手数料 700 円)

インターネット出願ガイドに沿って出願登録を行った後、入学検定料支払い方法に沿って、入学検定料を支払ってください。

※　振り込み期限を過ぎた場合、登録した内容での入学検定料の支払いを行うことができなくなりますので、再度登録し直してください。

※　ご利用の金融機関等によって発生する事務手数料は志願者本人の負担となります。

※　入学検定料は、出願登録した翌日の23:59まで（出願登録最終日に出願登録した場合は当日の10:00まで）にお支払いください。

（4）-2　入学検定料の返還

下記（１）から（４）の場合のみ、入学検定料の返還請求を受け付けます。それ以外の場合は、いかなる理由があっても納付済の入学検定料は返還しません。

（１）第一段階選抜の結果、不合格となった場合(13，000 円を返還します。)

（２）出願受理後に、大学入学共通テストの受験科目が不足しているため、出願資格がないことが判明した場合(13，000 円を返還します。)

（３）入学検定料を納入したが、出願書類を提出しなかった又は出願が受理されなかった場合

（４）入学検定料を誤って二重に納入した場合

（4）-3　返還請求方法

上記（1）の場合　　:Post@net での第一段階選抜の結果発表時に返還請求方法について掲載します。
上記（2）の場合　　:出願無資格者である旨を通知する際、返還請求方法について案内します。
上記（3），（4）の場合:本学ホームページに返還請求方法について掲載します。

（4）-4　手続期限

令和 9年 2月 26 日（金）書類必着

・提出期限を過ぎての請求は一切受付できません。
・振込手数料が発生する場合は、手数料分を差し引いた額を返還します。

（5）　出願書類

出願書類	注　　意　　事　　項
入学志願票 写真票	本学ホームページに掲載しているインターネット出願ガイドに沿って出願登録を行ってください。**「入学志願票」**及び**「写真票」**をＡ４・片面・カラーで印刷の上、必要書類と併せて郵送（**書留速達**）してください。なお、登録完了後の出願登録内容のデータ変更はできません。登録内容に間違いがあった場合は、紙面上に二重線を引いて訂正し、二重線上に訂正印を押印してください。 大学入学共通テストの成績請求情報は「Web 方式」により提出します。インターネット出願サイト上で必要情報を入力し、手続きを行ってください。 ※「Web 方式」の手続きの流れについては大学入学共通テストの受験案内を参照してください。 ※ 出願サイトにおいて受験者本人の顔写真データをアップロードします。顔写真は出願開始日より３ヶ月以内に撮影したものを用意してください。なお、上半身正面、無帽、無背景、カラー画像としてください。（受験時に眼鏡を着用する者は、眼鏡を着用し撮影してください。） ※ 画像データは JPEG 形式で３MB 以下とすること。 ※ 画像データを受理できない場合、出願登録時に登録したメールアドレスに通知します。
調査書	文部科学省所定の様式により、在籍(出身)高等学校長が作成し厳封してください。（出願日前３か月以内に作成されたもの） P22「【２】出願資格等」の「一般枠」及び「県民医療枠Ａ、Ｃ」の（２）または（３）に該当する者は、当該試験等の成績証明書をもって調査書に代えます。 また、卒業後５年以上経過した等の理由で、「調査書」が得られない場合は、卒業証明書（厳封されたもの）を提出すること。
同意書 **（「県民医療枠Ａ」、「県民医療枠Ｃ」の出願者は提出すること）**	本学所定の様式に必要事項を記入してください。 なお、県民医療枠Ａ、Ｃを併願する者は、両方の同意書を提出してください。 **同意書を提出しない者は、出願を受理しません。**

	※　様式（PDF）は、インターネット出願サイト（Post@net）の「はじめに」もしくは、本学ホームページからダウンロードし、Ａ４・片面で印刷すること。 本学ホームページ〈https://www.wakayama-med.ac.jp/nyushi/igakubu/boshuyoukou.html〉 【ホーム ＞ 入試・入学案内 ＞ 医学部学生募集要項 ＞「令和９年度 県民医療枠・地域医療枠に関する同意書」】
郵送用封筒	① 出願登録及び入学検定料支払後に表示される、**「出願用封筒貼付用宛名シート」**をＡ４・片面・カラーで印刷してください。 ② 「出願用封筒貼付用宛名シート」については、本学に出願書類を郵送するための封筒（市販角２）に貼り付けてください。 ③ 出願に必要な書類一式を②の封筒に同封し、郵便局の窓口から**書留速達**郵便で送付してください。

【２】　出願についての注意事項

（１）　**本学が課している大学入学共通テストの教科・科目を受験しているかどうかを確認した上で出願すること。**

（２）　他の国公立大学〔ただし、独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部｛公立大学協会ホームページ（http://www.kodaikyo.org）参照。｝を除く。以下同じ。〕の学校推薦型選抜に合格した者（当該大学において入学の辞退を許可された場合を除く。）は受験者として取り扱いません。

（３）　本学の一般選抜（前期日程）に出願した者は他の国公立大学の一般選抜（前期日程）を併願することはできません。

（４）　出願受理後、いかなる理由があっても出願書類等は返還しません。

（５）　出願書類等に虚偽の記載があった場合は、入学後であっても入学許可を取り消すことがあります。

（６）　身体に障がい等（学校教育法施行令第 22 条の３に定める身体障がいの程度）があり受験上及び修学上の配慮を必要とする者は、出願前(令和８年 12 月 11 日(金)まで）に「身体等に障がいのある入学志願者の受験上の配慮申請書」を学生課あてに提出してください。

①　提出先

「身体等に障がいのある入学志願者の受験上の配慮申請書」を本学ホームページ（https://www.wakayama-med.ac.jp/nyushi/igakubu/boshuyoukou.html）よりダウンロードし、必要事項を記入のうえ、学生課あてに提出してください。（郵送先は最終ページ参照）

②　協議の方法

必要書類の提出により書類審査を行います。必要に応じ、本学において、原則入学志願者又はその立場を代弁しうる者等との面談を行います。

【３】　受験票ダウンロード

受験票は、以下の「受験票掲載期間」内に Post@net から、受験者各自でダウンロードし、**Ａ４・片面・カラーで印刷のうえ、試験当日に必ず持参してください。**

■ **受験票掲載期間**

令和９年２月５日（金）　～　３月 15 日（月）

※　上記期間に受験票が表示されない場合は、和歌山県立医科大学学生課（073-441-0702）までご連絡ください。

※ 本学の受験票及び大学入学共通テスト受験票は本学の第二段階選抜等及び入学手続の際に必要となるので、大切に保管し、紛失しないようにすること。

【4】　個人情報の取扱い

（1）　国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、氏名及び大学入学共通テストの受験番号に限って、合格及び入学手続き等に関する個人情報を、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送付します。

（2）　入学志願者から提出された出願書類等に記載されている個人情報及び入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報については、入学者選抜業務（出願処理、選抜実施、合格発表、入学手続き等）及び今後の入学者選抜方法や大学教育改善の研究等のために利用します。

また、入学者のみ入学後の教務関係（学籍、修学指導等）、学生支援関係（健康管理、授業料免除、奨学金申請関係等）、授業料徴収に関する業務を行うために利用します。

Ⅳ　入学者選抜方法

【1】　入学者選抜方法

（1）　第一段階選抜

①第一段階選抜方法について

第一段階選抜については、大学入学共通テストの総合得点が原則として６３０点以上の者のうちから、募集人員（72 名程度）の約 3.4 倍までの者を、第一段階選抜合格者とする。なお、第一段階選抜は、一般枠、県民医療枠Ａ、県民医療枠Ｃの区別なく実施する。

※ P27「③配点について」に示す配点計算に基づく点数。

※ 令和９年１月 20 日（水）（予定）に独立行政法人大学入試センターから公表される大学入学共通テストの平均点（中間発表）によっては、630 点未満でも合格とする場合があります。その場合については、出願開始前までに大学ホームページで公表します。

②大学入学共通テストの受験を要する教科・科目について（注１）

教科	科目	科目の選択方法
国語	『国語』	必須
地理歴史・公民	『歴史総合、世界史探究』、『歴史総合、日本史探究』、『地理総合、地理探究』、『公共、倫理』、『公共、政治・経済』	（第１解答科目）（注２）
数学	『数学Ⅰ、数学Ａ』	必須
	『数学Ⅱ、数学Ｂ、数学Ｃ』	必須
理科	『物理』、『化学』、『生物』	左記の３科目から２科目

外国語	『英語』（リスニングテストを含む）	必須
情報	『情報Ⅰ』	必須

（注１）大学入学共通テストで必要な教科科目を受験していなかった場合は、本学への出願資格はありません。ただし、大学入学共通テストの受験上の配慮によりリスニングテストが免除された場合は、課す科目の不足とはしません。
（注２）地理歴史・公民から２科目を受験している場合は、第１解答科目の成績を採用します。なお、地理歴史・公民における２科目の選択方法は、文部科学省の定めに倣います。

③配点について

国　語	地理歴史 公　民	数　学	理　科	外国語	情報	合　計 (総合得点)
200	50	200	200	200	50	900

※ 地理歴史･公民で２科目を受験している場合は第１解答科目の成績を採用します。
※ 外国語の配点は、「リーディング」100 点、「リスニング」100 点の合計 200 点を「リーディング」150 点、「リスニング」50 点の合計 200 点とします。なお、大学入学共通テストの受験上の配慮により、「リスニング」を免除された者については、「リーディング」100 点を 200 点に換算します。
※ 地理歴史・公民、情報の配点は、100 点満点を 50 点満点に換算します。

（２） 第二段階選抜

第一段階選抜の合格者に対して、個別学力検査を課し、面接を行います。

① 試験教科等、日時及び試験場について

期日	教科等	科目等	時間	試験場
２月 25 日 （木）	理科 （注１）	「物理基礎・物理」 「化学基礎・化学」 「生物基礎・生物」 （２科目選択）	9:30～ 12:00 （150 分）	和歌山県立医科大学 紀三井寺 キャンパス内 ・基礎教育棟 ・高度医療人 育成センター （和歌山市紀三井寺 811－１）
	数学 （注２）	「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅲ」、 「数学Ａ」、「数学Ｂ」、「数学Ｃ」	13:15～ 15:15 （120 分）	
	英語	「英語コミュニケーションⅠ」、 「英語コミュニケーションⅡ」、 「英語コミュニケーションⅢ」、 「論理・表現Ⅰ」、「論理・表現Ⅱ」、 「論理・表現Ⅲ」	16:00～ 18:00 （120 分）	

２月 26 日 （金）	面接（注３） （面接時刻は２月 25 日（木）に指示します。）	9:00～	

（注１）「物理基礎・物理」は「物理基礎」と「物理」の全範囲から出題します。「化学基礎・化学」は「化学基礎」と「化学」の全範囲から出題します。「生物基礎・生物」は「生物基礎」と「生物」の全範囲から出題します。

（注２）「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅲ」、「数学Ａ」は全範囲から出題します。「数学Ｂ」は項目（数列）から、数学Ｃは２項目（ベクトル、平面上の曲線と複素数平面）から出題します。

（注３）面接については、調査書を参照しつつ、本学アドミッション・ポリシーに従って医療人及び医学研究者としての適性を評価するため個人面接を行います。
県民医療枠については、Ａ、Ｃそれぞれの募集枠について理解し、将来、医師や医学研究者として県民医療に貢献できる人材であるかどうかも評価します。

② 配点について

大学入学共通テスト						個別学力検査			総計
国語	地理歴史 公　民	数学	理科	外国語	情報	数学	理科	英語	
100	50	100	150	150	50	250	250	200	1300

※ 大学入学共通テストの国語及び数学については、200 点満点を 100 点満点に、理科については、200 点満点を 150 点満点に、地理歴史・公民及び情報については、100 点満点を 50 点満点に換算します。

※ 地理歴史・公民で２科目受験した者は、第１解答科目の成績を採用します。

※ 外国語の配点は、「リーディング」150 点、「リスニング」50 点の合計 200 点を圧縮し、150 点とします。なお、大学入学共通テストの受験上の配慮により、「リスニング」を免除された者については、「リーディング」100 点を 150 点に換算します。

（３）　合格者の決定

①合格者の決定方法について

大学入学共通テストの成績、個別学力検査の成績及び、面接の結果を総合的に評価して合格者を決定します。従って大学入学共通テスト及び個別学力検査等の総計が合格者最低得点を上回っていても不合格となる場合があります。

総計が同点の場合は、以下の者の順で順位付けを行います。

① 個別学力検査の合計点が高い者
② ①が同点の場合、個別学力検査の数学の得点が高い者
③ ②が同点の場合、個別学力検査の英語の得点が高い者

また、追加合格候補者の決定において、追加合格候補者に同点者がいる場合も同様とします。

②県民医療枠Ａ、Ｃについて

「県民医療枠Ａ」、「県民医療枠Ｃ」それぞれにおいて、第１志望とする者から優先して合格者を選抜し、この数が定員に満たなかった場合、不足人数を（第１志望で合格となった者を除き）第２志望とする者から選抜します。

なお、第２志望で合格した者は、第１志望に欠員が生じた場合、第１志望への変更が可能となる場合があります。（詳細は P30「【２】 入学手続についての注意事項」参照）

【２】　受験についての注意事項

（１）　試験当日は試験場入口に掲示してある注意・連絡事項を確認すること。
（２）　試験場へ入場する際は、本学受験票及び大学入学共通テスト受験票を係員に提示すること。
（３）　試験室への計算器具、定規、コンパス、分度器、計算機能を備えた時計、下敷等の持込みは一切認めません。
（４）　携帯電話等は入室前に電源を切り、かばんに入れる等、身につけておかないこと。
（５）　試験中不正行為をした者あるいは試験監督員等の指示に従わない者には退室を命じ、試験はすべて無効とします。
（６）　学力検査実施日前日に試験場内に入ることを禁止します。また、学力検査実施日は保護者等の付き添い者は試験場内(紀三井寺キャンパス内)に入れません。
（７）　上履きは必要ありません。

Ⅴ　合格者の発表

【１】　第一段階選抜合格者発表

（１）ホームページでの発表

①発表日時

令和９年２月９日（火）　午後３時

（事情により遅れることがあります。）

②発表の方法

本学ホームページ上において当日午後３時（予定）から一週間、合格者の受験番号を掲載します。

合否にかかわらず「（２）Post@net での発表」にて合否結果及び掲載書類を必ず確認してください。

なお、合格者の発表については、一般枠、県民医療枠それぞれにおいて実施します。（県民医療枠Ａ・Ｃの区別は行いません。）

（２）Post@net での発表

①発表日時

令和９年２月９日（火）　午後６時

（事情により遅れることがあります。）

期　　間　令和９年２月９日（火）午後６時～令和９年２月 26 日（金）午後６時

②発表の方法

Post@net へログインし、和歌山県立医科大学（医学部）の「合否結果照会」を選択し、合否結果を確認してください。

なお、合格者の発表については、一般枠、県民医療枠それぞれにおいて実施します。（県民医療枠Ａ・Ｃの区別は行いません。）

合格者に対して通知書及び「受験生心得」を掲載します。

※本学からの郵送はございません。受験票は P25「【３】受験票ダウンロード」を参照して、各自印刷してください。

【2】　一般選抜試験合格者発表

（1）ホームページでの発表

①発表日時

令和９年３月９日（火）　午後３時

（事情により遅れることがあります）

②発表の方法

本学ホームページ上において当日午後３時（予定）から一週間、合格者の受験番号を掲載します。

合格者に対しては「（2）Post@net での発表」にて通知書を掲載します。

（2）Post@net での発表

①発表日時

令和９年３月９日（火）　午後６時

（事情により遅れることがあります。）

期　　間　令和９年３月９日（火）午後６時～令和９年３月 15 日（月）午後５時

②発表の方法

Post@net へログインし、和歌山県立医科大学（医学部）の「合否結果照会」を選択し、合否結果を確認してください。

合格者には通知書を掲載します。

※本学からの郵送はございません。

（3）その他

第一段階選抜及び第二段階選抜の結果に関する電話等での問い合わせには応じません。

Ⅵ　入学手続

【1】　入学手続の受付

（1）　手続期限

令和９年３月 15 日（月）午後５時必着（郵送）

（2）　手続の方法等

入学手続は郵送により実施します。手続期限までに「書留速達」にて郵送してください。

やむを得ない理由により郵送による入学手続ができない場合は、３月 12 日（金）午後１時までに本学学生課（073-441-0702）まで電話により申し出ることで、３月 15 日（月）午前９時から 12 時に来学して入学手続を行うことができます。

なお、入学手続時に大学入学共通テスト出願サイトから「国公立大学入学確認票」を取得し、提出してください。入学手続の詳細については、Post@net にて通知します。

（3）　所定の期日、時間までに入学手続を完了しなかった者は、「入学辞退者」とみなします。

【2】　入学手続についての注意事項

（1）　県民医療枠Ａ、Ｃを併願し、第２志望で合格した者は、入学手続完了後、第１志望に欠員が生じた場合、本人の意志を確認したうえで第１志望での合格となる場合がありますので留意してください。該当者には、令和９年３月 28 日（日）から令和９年３月 31 日（水）までの各日午前９時から午後７時までの間に、入学志願票に記載された連絡先あてに合格枠の変更に関する連絡を電話にて行います。本人が不在等のため連絡・確認ができなかった場合は、合格枠変更の意思がないものとして取

り扱う場合がありますので、この期間に外出する場合は、家族など在宅者に連絡先を明らかにしておいてください。入学手続方法等詳細については、合格枠変更に関する通知の際に連絡します。

なお、県民医療枠Ａ、Ｃを併願し、第２志望の合格者で、入学辞退した者に対して、第１志望に欠員が生じた場合、第１志望への入学意志を確認するために、上記と同様に電話にて連絡を行います。

（２）　本学に入学手続を完了した者は、公立大学中期日程試験を受験していてもその合格者とはなりません。また、後期日程試験に出願済みの者がこれを受験してもその合格者とはなりません。

（３）　他の国公立大学への入学手続を完了した者は本学に入学手続をすることはできません。追加合格者についても同様です。

（４）　入学手続時の入学金は、入学しない場合でも返還しません。

（５）　入学手続時に案内する誓約書（対象は「県民医療枠Ａ」及び「県民医療枠Ｃ」の合格者）を提出しない者は、入学を許可しない場合があります。

Ⅶ　追加合格

入学手続者が募集人員に満たない場合に行うことがあります。追加合格の通知は令和９年３月 28 日（日）から令和９年３月 31 日（水）までの各日午前９時から午後７時までの間に、入学志願票に記載された連絡先あてに電話にて行います。本人が不在等のため連絡・確認ができなかった場合は入学の意思がないものとして取り扱う場合があるので、この期間に外出する場合は、家族など在宅者に連絡先を明らかにしておいてください。入学手続方法等詳細については追加合格通知の際に連絡します。

Ⅷ　学費等

【１】　入学金及び授業料

種　　別	入　学　金	授　業　料
金　　額	県内生　282,000 円 県外生　752,000 円	年額　535,800 円
納入時期	入学手続時	５月、11 月に分納

※　県内生とは「入学日現在における入学を許可された者の扶養義務者が、入学日以前３年間引き続き和歌山県内に居住している者」をいいます。

※　県外生とは上記の県内生に該当しない者をいいます。

※　上記の金額は改定されることがあります。授業料の改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。

※　本学は、「大学等における修学の支援に関する法律」に基づく高等教育の修学支援新制度の対象機関（確認大学）です。

※　上記修学支援新制度を申請されている場合及び申請予定の場合、入学後の手続きにより入学金及び授業料の納付を猶予します。

【２】　その他の経費

保険料

学生生活（大学管理下）を安心して過ごしていただけるよう、学生生活全般における災害傷害保険及び医学実習等における賠償責任保険に入学時全員加入していただきます。これらの保険の経費は６年間で１万円程度です。

※「傷害保険」は、正課、学校行事、学内での課外活動中及び通学中等に傷害を受けた場合に対象となります。

※「賠償責任保険」は、正課、学校行事及びその往復中で他人又は臨床実習時の患者等にケガをさせたり、他人の財物を損壊させたりすることにより被る法律上の損害賠償について補償されます。

Ⅸ　その他

【１】　一般選抜（前期日程）入学試験出願状況について

本学の入学試験出願状況について、本学ホームページに掲載します。

（１）ホームページアドレス

https://www.wakayama-med.ac.jp/nyushi/igakubu/syutsugan.html

（２）掲載時期（予定）

令和９年１月 26 日（火）から

【２】　個人別入試成績の開示について

Post@net の「合否結果照会」にて入試成績を開示します。

（１）　開示できる者

個別学力検査等の受験者本人に限ります。

※ 本学が課した個別学力検査の科目及び面接試験を全て受験しなかった者は合格者選考の対象とならないため開示を行いません。

（２）　開示内容

（ａ） 大学入学共通テストの教科・科目のうち本学が課す教科・科目別素点数

（ｂ） 個別学力検査の教科・科目別素点数

（ｃ） 総計得点（P28「②配点について」により（ａ）及び（ｂ）を換算した合計得点）

（ｄ） 募集枠別、合否別の順位（ただし、県民医療枠について、合格者はＡとＣを区別しない順位とし、不合格者はＡとＣを区別した第一志望での順位とする。）

（３）　開示期間

令和９年５月７日（金）から５月 21 日（金）

（４）　開示方法

Post@net へログインし、和歌山県立医科大学の「合否結果照会」を選択し、入試成績を確認してください。

なお、合格者の決定については、本要項 P28 に記載のとおり、大学入学共通テストの成績、個別学力検査の成績及び、面接の結果を総合的に評価して合格者を決定します。

【3】 疑義申し立てについて

入学試験の入学決定に関する疑義がある場合、どのような疑義であるのか理由をつけて、受験生本人が書面を作成し、下記の期間内に郵送にて学生課に申し立てをしてください。

（1） 申し立て期間

令和９年５月７日（金）から５月 30 日（日）（消印有効）

（2） 申し立て方法

申し立て期間に以下の申請先に**必要書類を郵送してください。**持参による申請は受付しません。

（申請先）〒641-8509
和歌山市紀三井寺 811－１　和歌山県立医科大学学生課

（3） 提出書類

①疑義申し立て申請書（Ａ４用紙、書式自由）
申請書には下記事項を記載してください。
（ａ）タイトルに「入学試験に係る疑義申し立て申請書」とご記載ください。
（ｂ）受験生本人の「受験番号、氏名、郵便番号、住所」をご記載ください。
（ｃ）「疑義の内容・理由」についてご記載ください。
②「令和９年度和歌山県立医科大学医学部受験票」
③「令和９年度大学入学共通テスト受験票」
④「返信用封筒（角形２号：24cm×33.2cm）に申請者（受験者）の郵便番号・住所・氏名を記入し、490 円分の切手を貼付したもの」

※　上記②③の受験票については、確認後開示内容とともに返却します。
※　**返信用封筒の宛名は必ず受験者本人としてください。受験者本人以外には発送できません。**
※　返信用封筒に貼付する切手は、重ねて貼付しないでください。
※　返信用封筒「角形２号：24cm×33.2cm」のサイズは厳守してください。指定されたサイズ以外の場合、郵便料金の不足により開示に応じられません。
※　**返信用封筒に 490 円分の切手を貼付していない場合、切手代金が不足している場合、提出書類が同封されていない場合、書類不備の場合は、「申し込まない」者として処理いたします。**
※　郵便料金が改定された場合は、改定後の定形外郵便物簡易書留料金分（50g 以内）の切手を返信用封筒に貼付してください。

（4） 結果の通知

疑義申し立ての内容等を学内で審査し、調査を行うか否かを決定します。
調査を行った場合はその結果を、調査を行わなかった場合はその理由を書面にて通知いたします。

4　インターネット出願の流れ

ホームページに掲載しているインターネット出願ガイドも必ず確認してください。

1．アカウント作成・出願登録

https://www.wakayama-med.ac.jp/nyushi/igakubu/boshuyoukou.html

アカウント作成

①「インターネット出願サイト」をクリックし、外部サイト『Post@net』のログイン画面より「新規登録」ボタンをクリック

②利用規約に同意した後、メールアドレス・パスワードを入力して「登録」ボタンをクリック

③入力したメールアドレス宛てに、仮登録メールが届きます。

※必ず本学と出願サイトのドメイン（@wakayama-med.ac.jp @postanet.jp）の受信を許可してください。

④仮登録メールの受信から 60 分以内にメール本文のリンクをクリックして登録を完了させてください。

⑤ログインの際には、登録したメールアドレスに認証コードが届きますので、入力しログインしてください。

ログイン

①メールアドレス・パスワードを入力して「ログイン」ボタンをクリックすると、登録したメールアドレスに認証コードが届きますので、入力しログインしてください。

※登録したメールアドレスを忘れても調べることができませんのでご注意ください。

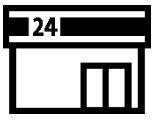
②「学校一覧」から「和歌山県立医科大学」を検索してください。



出願登録

「出願」ボタンをクリック後、画面の指示に従って登録してください。

2．入学検定料のお支払い



①コンビニエンスストア・クレジットカード・ペイジーで入学検定料をお支払いください。
（入学検定料の他に手数料が必要です。）

②入学検定料の支払いは、インターネット出願登録日の翌日 23 時 59 分までです。
（検定料支払期間最終日に出願登録した場合は、**当日の 10 時 00 分まで**です。）



③お支払い方法の詳細については、画面の指示に従ってください。

3．入学志願票等を印刷

①Post@net へログインし「出願内容一覧」より出願サイトの「**出願内容を確認**」を選択し、「**入学志願票・写真票**」「**自己推薦書**※」「**封筒貼付用宛名シート**」等の PDF ファイルをダウンロードしてください。 ※post@net の「はじめに」または本学 HP からダウンロード（学校推薦型のみ）



②①の PDF ファイルを印刷してください(**ページの拡大・縮小せずに A４・片面・カラー**で印刷)。

4．出願書類を送付（郵送）

①入学志願票・写真票、調査書、自己推薦書、その他必要書類について、出願用封筒宛名シートを貼った封筒に入れて、郵便局の窓口から「**書留・速達**」で郵送してください。

※入試区分ごとに必要な書類が異なりますので、必ず募集要項で確認してください。

②出願書類提出期間に**大学必着**で**出願書類を提出**してください。



要注意

※インターネットでの出願内容の登録だけでは出願手続は完了していません。
期日までに入学検定料の支払いと必要書類の郵送が必要です。

５　その他留意事項

（１） 不測の事態が生じた場合における本学からの情報提供について
公共交通機関の乱れや大規模災害、感染症の流行などにより、所定の日程により試験実施が困難となるような不測の事態が生じた場合は、以下のウェブサイトにてお知らせします。
和歌山県立医科大学ホームページ　https://www.wakayama-med.ac.jp/

（２）出願書類等の作成における生成 AI の取扱いについて
出願書類等については、生成 AI を使用せず、志願者本人の考えや経験に基づき、自身の責任において作成してください。

（３）「こども性暴力防止法」の施行に伴う留意事項
「こども性暴力防止法（正式名称：学校設置者等及び民間教育保育等事業者による児童対象性暴力等の防止等のための措置に関する法律）」が令和８年 12 月 25 日に施行されることにより、学校、保育所及び学習塾等のこどもに対して教育・保育等を行う事業者には、性暴力を防ぐための取組が求められます。
これに伴い、本学医学部の２年次のカリキュラムにある地域実習において、実習先施設（保育園及び障害者福祉施設等）から、実習を履修する学生についても犯罪事実確認が行われる可能性があります。
犯罪事実確認が必要と判断された場合、学生本人がこども家庭庁に戸籍情報等を提出することとなりますので、ご留意ください。

制度の詳細については、以下のこども家庭庁ホームページをご覧ください。
【こども性暴力防止法：制度の概要等】
https://www.cfa.go.jp/policies/child-safety/efforts/koseibouhou

（４）不正行為の取扱いについて
和歌山県立医科大学では、入試における公平性・公正性を確保するため、不正行為には厳正に対処します。

【不正行為の範囲】
１．次のことをすると不正行為となります。
① 出願書類、受験票、解答用紙へ故意に虚偽の記入（内容の改ざん（顔写真への加工を含む。）、本人以外の写真の提出、本人以外の氏名・受験番号の記入など）をすること。
② カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり、見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。
③ 他の受験者に答えを教えたり、カンニングの手助けをすること。
④ 配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
⑤ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
⑥ 「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり、解答を始めること。
⑦ 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。
⑧ 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）、タブレット端末、電子辞書、IC レコーダー、イヤホン、コンピュータ、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。
※ 通信機能のある電子機器類（携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末

（スマートウォッチやスマートグラス等。）、タブレット端末等）は、かばんの中にしまっていなければ、電源が切られていても、使用しているものとし、不正行為となります（衣類のポケット等に入れていた場合も、使用しているものとし、不正行為となります。）。

※イヤホンについては、耳に装着していれば使用しているものとします。（試験時間中、病気・負傷や障害等により補聴器等を使用したい場合は、受験上の配慮の申請が必要です。）

⑨ 解答終了の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり、解答を続けること。
⑩ 面接終了後に、これから面接をおこなう他の受験生に内容を伝えること。

２．上記１以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。

① 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具（ただし、これらの使用が認められている場合を除く。）や電子辞書、IC レコーダー、イヤホン、コンピュータ、音楽プレーヤー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、身に付けていたり、手に持っていること。
② 試験時間中に、携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など。）を鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
③ 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
④ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
⑤ 試験場において監督者等の指示に従わないこと。
⑥ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

【不正行為への対応】

1. 不正行為と認定された場合には、その場で受験の中止および退室を指示し、それ以降の受験を認めません。また、当該年度にそれまで受験した本学のすべての入学者選抜の成績を無効とし、以後、当該年度に実施する本学の入学者選抜の受験を認めません。
2. 必要に応じて追加的な書類の提出を求めたり、試験当日に別室での聴取、所持品等の確認を行ったり、状況に応じて警察に被害届を提出する場合があります。
3. 入学を許可した学生について、入学者の選抜において不正行為があったと判明した場合には、入学を許可した日に遡って、入学許可を取り消します。
4. 本学が「不正行為への対応」とした上記いずれの場合であっても、納入済みの入学検定料や入学金は返還しません。

6　試験場（紀三井寺キャンパス）までの交通機関

（1）ＪＲ紀三井寺駅（きのくに線）より
　　徒歩　（約 10 分）

（2）ＪＲ和歌山駅（JR 阪和線、和歌山線、きのくに線、紀勢本線）より
　　和歌山バス利用の場合　（約 30 分）
　　①番又は②番乗り場から
　　医大病院行き、海南駅前行き、又はマリーナシティ行き
　　→医大病院停留所下車
　　医大病院前停留所下車
　　医大病院東口停留所下車

　　タクシー利用の場合　（約 20 分）

（3）南海和歌山市駅（南海線）より
　　和歌山バス利用の場合　（約 40 分）
　　①番又は②番乗り場から
　　医大病院行き、海南駅前行き、又はマリーナシティ行き
　　→医大病院停留所下車
　　医大病院前停留所下車
　　医大病院東口停留所下車

　　タクシー利用の場合　（約 30 分）

※ 公共交通機関の運行状況は必ず最新の情報を確認し、十分に余裕を持って試験場へお越しください。

※ お車での来校はご遠慮願います。なお、自転車での来校は可能です。（紀三井寺キャンパス内の駐輪場をご利用ください）

紀三井寺キャンパス
案内図





公立大学法人　和歌山県立医科大学
医学部医学科　令和９年度学生募集要項
問い合わせ先

学生課　入試学務班
〒641-8509　和歌山市紀三井寺 811－１
電話番号　073-441-0702　　FAX　073-441-0704